

平成 1 2 年度

住宅用地完成面積調査報告

国土交通省総合政策局
情報管理部建設調査統計課
平成 1 4 年 3 月 2 9 日公表

問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報管理部
建設調査統計課建設統計係

担当者 黒岩（課長補佐）、元島（係長）、
中村、一力

TEL 03 - 5253 - 8111
内線 28234 ~ 28236

この統計調査の概要は、国土交通省ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.mlit.go.jp/toukei-jouhou.html>

調査結果の概要

1. 住宅用地完成面積

(1) 面積総数

平成12年度の住宅用地完成面積は、52,660千㎡(平成11年度54,448千㎡)で、前年度比3.3%の減少となり、前年に引き続き2年連続の減少となった。

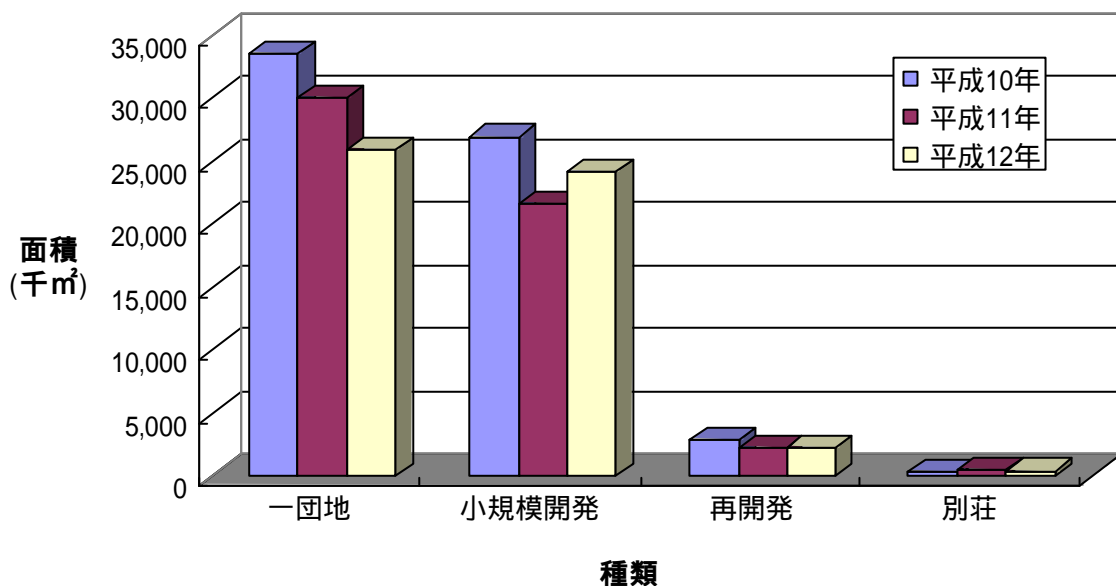
(2) 住宅用地種類別

一団地の住宅用地は25,890千㎡(前年度比13.9%減少)で2年連続の減少、小規模開発の住宅用地は24,149千㎡(同11.7%増加)で3年ぶりの増加、再開発的な住宅用地は2,225千㎡(同2.9%減少)で2年連続の減少、別荘用地は396千㎡(同12.8%減少)で2年ぶりの減少となった。

(単位：千㎡、%)

住宅用地種類	面積	前年度比	構成比
合計	52,660	3.3	100.0
一団地の住宅用地	25,890	13.9	49.2
小規模開発の住宅用地	24,149	11.7	45.9
再開発的な住宅用地	2,225	2.9	4.2
別荘用地	396	12.8	0.7

図 - 1 最近の面積の動き



(3) 発注者別

民間は、42,892千㎡(前年度比0.4%減少)で4年連続の減少となり、公共は、9,768千㎡(同14.2%減少)で2年連続の減少となった。構成比では、民間81.5%、公共18.5%の割合となっている。

(単位：千㎡、%)

発注者	住宅用地面積	前年度比	構成比
合計	52,660	3.3	100.0
民間	42,892	0.4	81.5
公共	9,768	14.2	18.5

2. 工事件数

(1) 総数

総工事件数は55,196件(前年度比38.8%増加)で、平成8年以来、4年ぶりの増加となった。

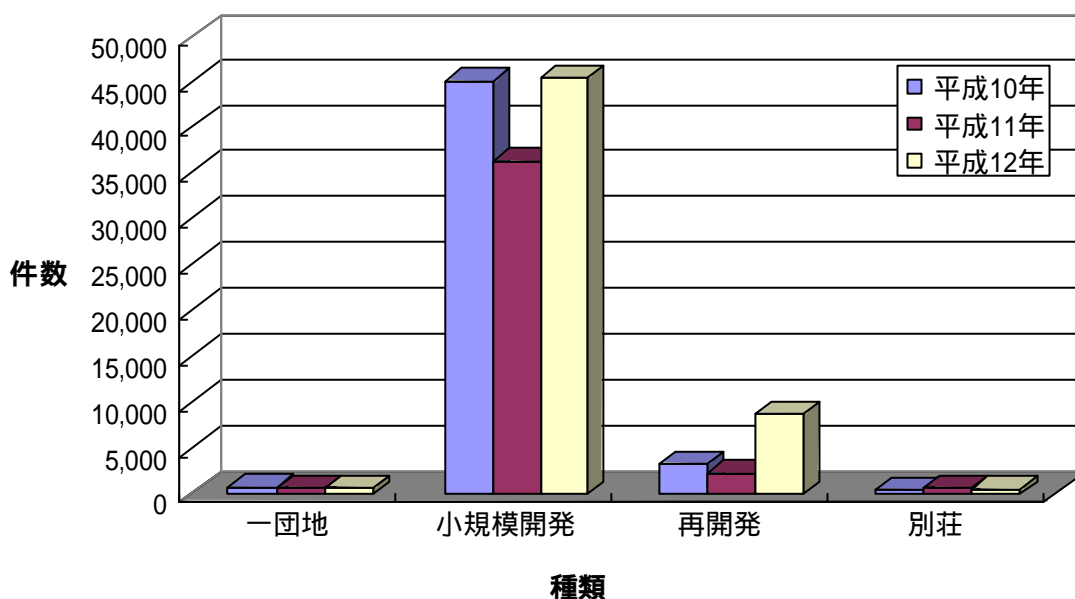
(2) 住宅用地種類別

一団地の住宅用地は582件(前年度比5.7%減少)で3年連続の減少、小規模開発の住宅用地は45,480件(同25.5%増加)で4年ぶりの増加、再開発的な住宅用地は8,670件(同286.7%増加)で2年ぶりの増加、別荘用地は464件(同31.4%減少)で2年ぶりの減少となった。

(単位：件、%)

住宅用地種類	工事件数	前年度比	構成比
合計	55,196	38.8	100.0
一団地の住宅用地	582	5.7	1.1
小規模開発の住宅用地	45,480	25.5	82.4
再開発的な住宅用地	8,670	286.7	15.7
別荘用地	464	31.4	0.8

図 - 2 最近3年の件数の動き



(2) 発注者別

民間は、51,229件(前年度比42.7%増加)で4年ぶりの増加、公共は、3,967件(同2.7%増加)で2年ぶりの増加となった。構成比では、民間92.8%、公共7.2%の割合となっている。

(単位：件、%)

発注者	工事件数	前年度比	構成比
合計	55,196	38.8	100.0
民間	51,229	42.7	92.8
公共	3,967	2.7	7.2

3. 工事1件あたりの完成面積

(1) 総数

工事1件あたり完成面積は、954^m2(前年度比30.3%減少)で平成8年以来、4年ぶりの減少となった。

(2) 住宅用地種類別

一団地の住宅用地は44,485^m2(前年度比8.8%減少)で3年ぶりの減少、小規模開発の住宅用地は531^m2(同11.0%減少)で2年連続の減少、再開発的な住宅用地は257^m2(同74.9%減少)で2年ぶりの減少、別荘用地は853^m2(同27.0%増加)で3年ぶりに増加した。

(単位：^m2、%)

住宅用地種類	工事1件あたり 完成面積	前年度比
合計	954	30.3
一団地の住宅用地	44,485	8.8
小規模開発の住宅用地	531	11.0
再開発的な住宅用地	257	74.9
別荘用地	853	27.0

(3) 発注者別

民間は837^m2(前年度比30.2%減少)で4年ぶりの減少、公共は2,462^m2(同16.5%減少)で2年連続の減少となった。

(単位：^m2、%)

発注者	工事1件あたり 完成面積	前年度比
合計	954	30.3
民間	837	30.2
公共	2,462	16.5

4. 地域別 (地域区分については、<参考> .用語の定義を参照)

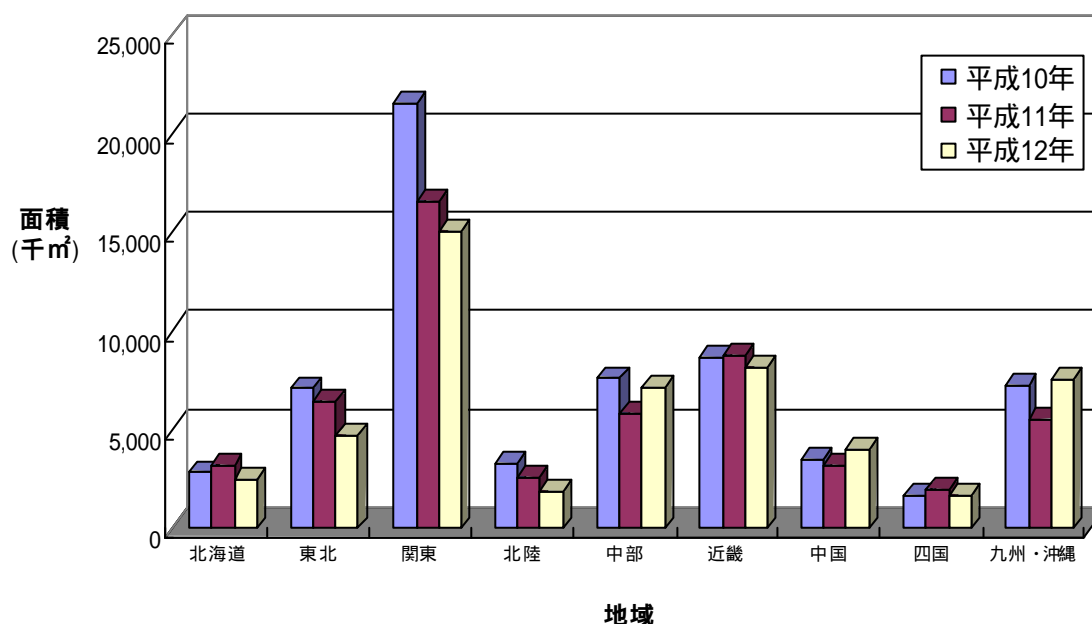
(1) 地域ブロック別

住宅用地完成面積を地域ブロック別にみると、以下のようになった。

(単位：千㎡、%)

地域名	面積	前年度比	構成比
合計	52,660	3.3	100.0
北海道	2,523	21.4	4.8
東北	4,673	28.1	8.9
関東	15,009	9.5	28.5
北陸	1,923	26.9	3.6
中部	7,206	23.6	13.7
近畿	8,120	8.0	15.4
中国	3,994	23.1	7.6
四国	1,666	18.5	3.2
九州・沖縄	7,545	35.2	14.3

図 - 3 最近3年の面積の動き



(2) 圏域別

「大都市地域における住宅及び住宅地の供給の促進に関する特別措置法」による大都市地域について、圏域別に完成面積を前年度比で見ると、首都圏は7,969千㎡(前年度比27.1%減)で2年連続の減少、中部圏は2,619千㎡(同5.5%増)で4年ぶりの増加、近畿圏は5,770千㎡(同16.1%増)で3年ぶりの増加となっている。

(単位：%)

大都市地域	面積	前年度比	構成比(%)
合計	16,358	11.0	31.1
首都圏	7,969	27.1	15.1
中部圏	2,619	5.5	5.0
近畿圏	5,770	16.1	11.0

全国を100.0%とした構成比を示す。